

【研究課題名】院外心停止の転帰に対するとコロナ禍の影響

このたび当院では、入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた標記研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を『4. お問い合わせ先』に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

1. 研究の対象となる方

2017年4月～2022年12月に当院に心停止で救急搬送された方

2. 研究目的・方法

コロナ禍前の期間とコロナ禍の期間を比較し、当院の高度救命救急センターに緊急搬送された院外心停止患者の背景、予後がコロナ禍で影響があったかを検討する。

研究実施期間：研究機関の長の許可日 ～ 2023年7月31日まで

3. 研究に用いる情報の種類等

研究に用いる情報：年齢、性別、消防本部の覚知から現場到着までの時間(分)と病院到着までの時間(分)、ドクターカーまたはドクターヘリによる病院前診療の有無、心停止の目撃の有無、バイスタンダーCPRの有無、初回心電図波形、救急隊の処置(除細動、器具を使用した気道確保、アドレナリン投与)、病院到着時の心電図波形等

尚、収集した情報は、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報に厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

4. お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代諾者の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

また、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：山梨県立中央病院 救急科 岩瀬 史明

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号 TEL：055-253-7111（代表）